

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

事業名	983	指導者育成経費	区分	01	一般会計
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	コード	10	教育費
施策	3	指導者の育成	項目	05	社会教育費
			目	03	同和教育費
			細目	101	指導者育成経費
			細々目	01	指導者育成経費
基本計画該当頁	147	担当部課	コード	450400	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称		教育委員会 生涯学習課	氏名
					前田 明伸
					連絡先
					22 - 9679 (内線) 3830

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	人権啓発を推進するための指導者 (対象件数)	人権同和教育を牽引する指導者が学習を行うことによって、より質の高い指導者の育成が出来る。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	人権同和教育関係書籍「月間・同和教育」ほかを学習教材として配布	状況変化等
		自己研鑽を行うための学習教材は、書籍や電子媒体、研修会・学習会の受講など多方面にわたっています。これらの教材は自己研修のため個人的に購入している状況もあり、平成19年度から見直します。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
月間 同和教育配布箇所	箇所	目標 25 実績 25	目標 25 実績 25		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
月間 同和教育配布	書籍の購読により人権同和教育指導者の力量が高まる。	冊	目標 25 実績 25	目標 25 実績 25		
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	人権同和教育を推進するために必要とする書籍を購入し、人権同和教育推進のための研修等の資料として提供することは、人権同和教育を市の責務とする「同和对策審議会答申」の趣旨に沿うものである。
有効性	4	配布された書籍を読むことは指導者の力量を高める。一つの情報を講読や複写によって多数の指導者に活用される。
達成度	4	市内全域に配布することによって、人権同和教育の教材が確保され、より一層の深まりが担保できる。
効率性	1	行政が購入する手段もあるが、指導者は自己研鑽を深めるため同書は個人購入も可能である。教育機関として最低部数の確保は必要であり、他の事業予算での購買を検討する。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	統合	平成19年度予算なし。他の事業予算で最低部数を購入し必要時に閲覧をする。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
	委託	消耗品費			(千円) 98	消耗品費			(千円) 98								
	工事																
	進捗率(%)	事業費計(A)		98	事業費計(A)		98	事業費計(A)		0	事業費計(A)		0				
		事業投入人員		人件費(B)	0.2 人	1,152	人件費(B)	0.2 人	1,152	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0		
		フルコスト (A)+(B)		1,250	1,250		0	0		0	0		0				

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	98	98	0	0
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	98	98	0	0
	計	98	98	0	0
	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				